

様式第6号（第5条関係）

政 務 活 動 費 実 績 報 告 書

令和6年3月28日

久慈市議会議員 濱 欠 明 宏 様

会 派 名 無所属

代表者名 佐 々 木 貴

政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により、次のとおり報告します。

使 途	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広報費	☐ 広聴費	☐ 要請・陳情活動費
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費
実施期間	①令和5年10月29日 ②令和6年1月28日				
実施場所	久慈市内				
参加者名	—				
実 績 額	87,941 円（うち請求する額は67,481 円）				
内 容	活動状況を市民に周知するための広報誌「佐々木たかし通信」を作成し、①令和5年10月29日、②令和6年1月28日の新聞折り込みで市内の各世帯に配布した、 （配布した広報誌は別紙のとおり） 【主な内容】 ①は令和5年9月定例会議、②は令和5年12月定例会議の、それぞれ一般質問で取り上げた質問とそれに対する答弁。 【経費の内訳】 新聞折込料 63,965 円 用紙代 23,976 円 合計 87,941 円				

収支計算書

	月日	項目	金額	内訳
1	10月	折込料	4,180	有限会社新宏堂
2	10月29日		18,260	株式会社岩手日報久慈センター
3	10月26日		4,092	佐々木新聞店
4	10月27日		1,848	蒲野新聞店
5	10月27日		1,320	宇部新聞店
6	10月26日		2,060	鷹好新聞店
7	1月28日		18,260	株式会社岩手日報久慈センター
8	1月26日		1,848	蒲野新聞店
9	1月25日		4,092	佐々木新聞店
10	1月26日		4,620	読売センター久慈
11	1月25日		1,320	宇部新聞店
12	1月25日		2,065	鷹好新聞店
	計①		63,965	
1	10月17日	用紙代	9,192	カラーペーパー代
2	1月11日		14,784	カラーペーパー代
	計②		23,976	
合計 (①+②)			87,941	

「佐々木たかし通信」新聞折り込み代（2023年10月及び2024年1月）

領 収 書

領収日
令和5年10月

久慈市議会議員 佐々木 貴 様

令和5年10月分

チラシ折込代 ￥4,180

上記の金額を領収致しました

〒028-0051

岩手県久慈市川崎町16番16号

有限会社 新 宏 堂

代表取締役 柏木 勝朗

登録番号T340000201290

TEL (0194) 52 - 3437

FAX (0194) 53 - 9470

領 収 証

佐々木 貴 様

No. _____

★

¥ 18,260

内 訳

現金

小切手

手 形

消費税額等(10%) 1660

コクヨ ウケ-98

但 10/29(日)入折込代 16600

5 年 10 月 26 日 上記正に領収いたしました

〒028-0065 岩手県久慈市十八日町2-15

株式会社 岩手日報久慈センター

代表取締役 渡 邊 征 博

TEL 0194(52)1114

登録番号:T6400001016288

収入印紙

領 収 証

佐々木 貴

様

No. _____

★

74,092-

但 10/29 入 45% 折込手数料 117

令和5年 10月 26日 上記正に領収いたしました

内訳

税率	金額(税抜・税込)
10%	3720
税率	消費税額等
%	372
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

岩手県久慈市湊町15-34-2

佐々木新聞店

TEL (0194) 53-289

登録番号 T7-8106-3738-2068

領 収 証

佐々木 貴

様

No. _____

★

1848-

内 訳

現 金

小切手

手 形

但

10/29 入 45% 折込手数料

令和5年 10月 27日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-88

岩手県久慈市山形町川井9-21-3

蒲野新聞店

登録番号 T481003149028

自宅 TEL (0194) 72-2008

店 TEL/FAX (0194) 72-2039

領 収 証

No. _____

佐々木 貴

様

令和5年 10月 27日

★ 1320円也

但 53%

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

久慈市宇部町5-40-1

TEL 0194-56-2325

宇部新聞店

領収証 令和5年10月26日 No. XXXXXXXXXX
 鷹好新聞店 XXXXXXXXXX
 久米市議会議員 佐々木貴様 XXXXXXXXXX

品名		数量	単価	税額(税抜G税込)				税率
1								
2	折り込み紙 470 4	470	4				2060	
3								
4								
5								
合計(税抜・税込)		税率	消費税額等					
		%	消費税額等					
		税率	消費税額等					
		%	消費税額等					
		消費税額等	税込合計金額	2060				

領 収 証

佐々木 貴

様

No. _____

★

¥ 18,260

内 訳

現 金

小切手

手 形

10/1 入金 18,260

消費税額等(10%) 1,826

コクヨ ウケ-98

但 1/28(日) 入金

6 年 1 月 26 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

〒028-0065 岩手県久慈市十八日町2-15

株式会社 岩手日報久慈センター

代表取締役 渡 邊 征 博

TEL 0194(52)1114

登録番号:T6400001016288

領 収 証

佐々木 貴

様

No. _____

★

¥ 18,480

内 訳

現 金

小切手

手 形

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-98

但 1/28(日) 入金

6 年 1 月 26 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

岩手県久慈市山形町川井9-21-3

蒲野新聞店

登録番号 T4810031490289

TEL (0194) 72-2008

FAX (0194) 72-2039

領 収 証

佐々木 貴

様

No. _____

★

¥ 4,092

但 1/28(日) 入金

6 年 1 月 25 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税率

金額(税抜税込) 3,720

%

消費税額等 372

税率

金額(税抜税込)

%

消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

岩手県久慈市湊町15-34-2

佐々木新聞店

TEL(0194)53-2895

登録番号 T7-8106-3738-2068

領 収 証

金額

佐々木 貴 様

No.

No.

内 訳

現金

小切手

手 形

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-02

但

¥4,620-

77折材料

6 年 1 月 26 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

読売センター久慈

所長 森 雄 二

〒028-0041 岩手県久慈市長内町21地割81-1

TEL 0194-52-4319

FAX 0194-53-3865

領 収 証

No.

佐々木 貴 様

様

令和6年1月25日

★ 1,320円也

但 43%

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

久慈市宇部町5-40-1

TEL 0194-56-2325

宇部新聞店

領 収 証

No.

久慈市議会議員佐々木 貴 様

金額

¥2065

但 5千円以上千円未満 400枚以上4円

令和6年 1 月 26 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 1880

消費税額(10%)

税抜金額

消費税額(%)

鷹好新聞店

九戸郡洋野町中野4-15-1

電話 0194(67)2120

登録番号: T1810502336464

登録番号

「佐々木たかし通信」紙代 (2023 年 10 月及び 2024 年 1 月)

領 収 書
久慈市議会議員
佐々木貴 様

5 年 10 月 17 日

№ 164054

印
紙

現金 (掛・現) 振込・相殺	
月/日	内 訳
16304	カラ-ハ-パ-

金	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
				¥	9	1	9	2

上記のとおり領収致しました

確認者

確認者印及び¥なきものは無効と致します。

T-1400002012869

教育機器・教材・教具
有 限 公 司 澤 里 教 材
代表取締役 澤 里 賢 一
本 社 岩手県久慈市中町二丁目2番地
営 業 所 岩手県久慈市長内町2番地
TEL (0194) 52-2144
FAX (0194) 52-2144

取扱者

領 収 書
久慈市議会議員
佐々木貴 様

6 年 1 月 11 日

№ 002573

印
紙

現金 (掛・現) 振込・手形・相殺	
月/日	伝票番号 内 訳 (一行目品目)
21529	カラ-ハ-パ-

受領額	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
				¥	1	4	7	84

内消費税 (10%・8%)

上記のとおり受領致しました

支払書印 取扱者

T1400002012869

有 限 公 司 澤 里 教 材
代表取締役 澤 里 賢 一

- 振込先
- ☐ 〒028-0056 岩手県久慈市中町二丁目2番地 久慈市議会議員 佐々木貴 様
 - ☐ 盛岡支店 〒020-0004 盛岡市山岸2丁目20番地
 - ☐ 宮古(営) 〒027-0111 宮古市根市第2地割20-0
 - ☐ 洋野(営) 〒028-7905 九戸郡洋野町種市町18-5-6
 - ☐ 〒028-0041 久慈市長内町28-88-2
- TEL 0194(52)2227 FAX 0194(52)2144

誰もが 安心して 楽しく 暮らせる久慈に

佐々木たかし通信

2023 年
10 月

活動報告 No. 1

発行人: 久慈市議会議員 佐々木貴

電話 080-2823-0374

住所 久慈市門前 37-37-15

市民一人ひとりの声を市政へ～9月議会での活動を報告します

立憲民主党の佐々木たかしです。7月の久慈市議会議員選挙で皆様のご支持をいただき、議員として活動を始めました、久慈市で暮らす市民「誰もが」人権を大切にされ、社会保障に守られて「安心して」生活ができ、「楽しく」文化活動ができる…皆様の声をもとに、そんな久慈市を創りたいとお訴えしてまいりました。実現をめざして、着実に一步一步進んでいきます。

9月に行われた久慈市議会定例会議における一般質問や決算特別委員会での発言など、活動のご報告をいたします。



《一般質問》

子どもたちの命を守ろう 小中学校の熱中症事故防止対策について

【たかし】小中学生の熱中症事故を防ぐため、小中学校体育連盟等と、各種大会を開催する場合のガイドラインなどを協議すべきではないか。

【後教育長】児童生徒の安全を第一に考えた開催となるよう、大会の実施時期や開催方法を含めたあり方について、協議を進めていく。

【たかし】日常の熱中症事故を防ぐために、学校にどのような通達を出しているか

【後教育長】5月から4回にわたって、熱中症対策についての通知を行った。併せて事故防止ための情報も送付している。8月には、教育活動実施の判断について、暑さ指数が危険（指数31以上）となった場合は、運動会等の活動の中止を検討するなど、組織的に対応するよう通知した。

【たかし】学校ごとの判断となれば、内部で判断が分かれて難しい場合があるのではないか。事故が起こる前に、「この一線を越えるようだったら一律に、運動はしない」などの線引きがあっていいのではないか。

【笹原教育部長】教育委員会のほうで、踏み込んだ統一的な方針が出せないか、いま検討している。

たかしの視点！

現場教職員の方から、「教委から一定の基準を示してほしい」という意見もいただいています。暑さ指数31が妥当な数字なのかも検討が必要です。今後も引き続き教育委員会と意見交換を続けます。来年の暑い夏が来る前に、そして事故が起こってしまう前に、私たち大人が子どもの命を最優先にして、考えていかなければなりません。

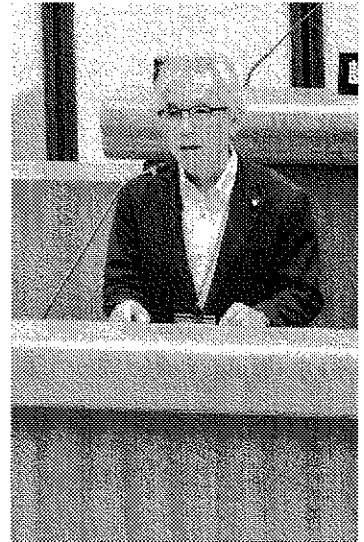
門前地区の水害対策を問う 側溝土砂の処理をどうするか

【たかし】過去に浸水被害があった門前地区について、対策が必要ではないか。

【遠藤市長】雨水排水路の整備が有効だが、多額の事業費を要する。当面は、市民協働による側溝の土砂撤去により、排水機能を確保していく。

【たかし】側溝の土砂撤去を町内会等で行う場合、土砂の処理について市が相談に応じたり援助をしたりする考えはないか。

【大澤建設部長】市では捨て場を持っていないので、運搬を市民と協働してやっている。場所については、ぜひ相談していただければと思う。



《決算特別委員会》

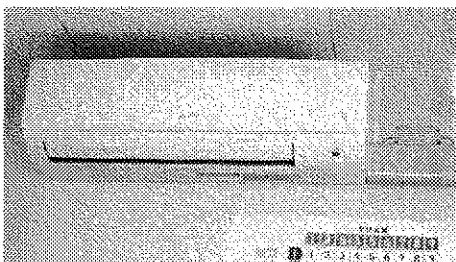
学校の特別教室(音楽室・理科室など)にも、エアコンは必要です

【たかし】普通教室等にエアコンが設置され、大変ありがたかったことを踏まえての質問だが、この事業はいったん終了で、国からの補助は打ち切られる。しかし今年の夏休み明けも暑かった。音楽室等にも設置してほしいという声が学校から出ていないか。

【久慈教育総務課長】利用頻度が高い部屋にはあったほうが良い、という声は聞こえてきている。財政状況等を見ながら、今後も検討していかなければならないと認識している。

【たかし】これは市町村だけの問題ではなく、岩手県全体の問題だ。国や県への強力な要望が必要ではないか。

【笹原教育部長】財源の状況を見ながらということになるので、国や県の補助等についても、できるだけ拡大していただくよう要望してまいりたい。



学校の教室に配備されたエアコン

たかしの視点！

私の所属する立憲民主党久慈支部のアンケートにも、小学校教職員の方から「特別教室にもぜひエアコンを！」というご意見がありました。国や県への要望、教育委員会にはぜひ頑張ってくださいたいと思います。私も、党所属の国会議員・県議会議員を通じ、意見を届けます。

通信第1号をお読みいただきありがとうございました。今後もさらにわかりやすい報告に努めます。ご意見・ご要望もお待ちしています。

電話 080-2823-0374 ✉ sasakitakashi.kuji@gmail.com

住所 久慈市門前 37-37-15 佐々木貴

誰もが 安心して 楽しく 暮らせる久慈に

佐々木たかし通信

2024年
1月

活動報告 No. 2

発行人: 久慈市議会議員 佐々木貴

電話 080-2823-0374

住所 久慈市門前 37-37-15



誰にとっても 安心・安全・快適な社会をめざして

新しい年を迎えました。寒さの中、能登半島で避難生活を送っておられる方々に、心からお見舞いを申し上げます。できる限りの支援をしていくこと、そして安心・安全な街づくりをさらに追求していくことを決意して、これからも取り組んでいきます。

能登半島地震被災者救援 募金活動～立憲民主党久慈支部～1月8日実施

被災された方々に対し「今すぐできることはないか」と考え、1月8日朝に救援の募金活動を行いました。市日のお客様や近隣のお店の方などからご寄付をいただき、この日の総額は21,690円となりました。全額被災地に送ります。ご協力に心から感謝申し上げます。

立憲民主党久慈支部は今後も被災者の皆さんに寄り添い、政府にしっかり「公助」を求めています。



街頭に立つ、山田貞悟支部幹事長

12月議会活動報告 一般質問(12月13日)の概要

避難生活をより安全に 指定避難所の食料・備品は現在どうなっているか

【たかし】市指定避難所の、備蓄食料や備品等の配備状況と今後の計画は。

【市長】主食系食料・飲料水・新生児と乳児用ミルク・毛布・テント・簡易ベッド・パーテーション等を備蓄し、うち食料・飲料水・毛布・テント・ベッドは13施設に分散配置している。引き続き計画的な配備・更新に努めていく。

【たかし】道路が寸断されて物資が運べないなど、様々なケースを想定しながら整備拡充をしていく必要があるのではないかと。

【長根総務部長】現在主食系は約2万5,000食（3日分換算で2,878人分）、まだまだ備蓄していかなければならない。災害がどこで発生してどの避難所が開設されるかわからないので、リスク分散は必要だが、効率性から防災センター中心に備蓄している。数が増えたらさらに分散配置を検討していきたい。

たかしの視点！

能登半島地震でも、備蓄食料の大半が初日で無くなってしまった避難所もあったとのこと。早急に拡充する必要がありますが、財源をどう確保していくかが課題です。

学校トイレの洋式化を進め、子どもたちに安心を

【たかし】小中学校トイレの、現在の洋式化率は。

【後教育長】児童生徒用トイレは 48.4%、教職員用を含め全体で 49.7%が洋式。

【たかし】5割近くが洋式になっているが、学校では、児童生徒が短いトイレタイムでも洋式の方に並ぶ傾向があると聞く。さらに洋式化率を上げてほしい。

【笹原教育部長】洋式化してほしいという声は学校からも聞いている。一度には難しいが、計画的に進めていきたい。

【たかし】立憲民主党久慈支部のアンケートに、小学校養護教諭の方から、「災害時の指定避難所となっている学校のトイレが古い和式のままだと、避難者にとってもストレスになるので、そういう意味からも洋式化を進めてほしい」という声があった。引き続きお願いしたい。

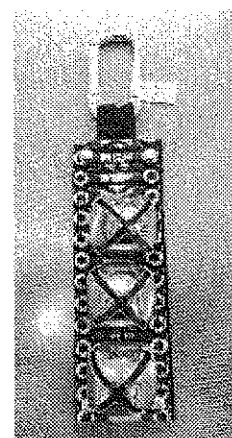
登下校時の子どもたちを、熊被害から守ろう

【たかし】小中学生の登下校時の、熊に対する安全対策は。

【後教育長】情報が入り次第、速やかに各校に注意喚起し、各校では地域の実情に応じて安全指導と対策を行っている。今年度は目撃情報も増えており、より安全確保に気を配った。

【たかし】熊は生身の人間では対応できず、学校ごとの対策では及ばない場合が出てくる。警察署の力を借りるなど、外部からの公的支援が必要ではないか。

【笹原教育部長】熊出没に対してマニュアルを作っているところがある。それを参考にして、どうしたらいいか今内部で検討している。



久喜小学校で活用されている熊鈴

たかしの視点！



大人でも大けがにつながる熊被害。まして子どもだったら…と考えると、これは喫緊の課題です。集団下校でも見守りでも、生身の人間の対応では限界があります。教職員がカバーしきれるものでもありません。教育委員会答弁にもあるように、他の自治体の事例から学ぶことも大事です。全県的な課題として、公的取り組みが求められます。

日常生活から…久慈市津波避難訓練に参加して

昨年 11 月 12 日の久慈市津波避難訓練では、私は指定緊急避難場所「旧北リアス病院」につながる避難目標地点で、町内会の旗を持って待機しました。その後に坂を上って避難すると、かなりの寒さを感じました。「もし実際の避難だったら、ここで何時間耐えられるだろうか」「指定避難所の久慈東高に、ここから安全に移動するには…」など、一次避難後の行動についても様々考える機会となりました。

皆さんは当日何をお感じになりましたか。家族で、職場で、語り合うことも大事ですね。意見を出し合うことが、より有意義な訓練につながり、より安全な避難につながります。私も引き続き考えます。